



天理市「プラスチックごみゼロ」宣言

プラスチックは、安価で使いやすく、私たちの生活に欠かせないものとなっています。

しかし、その一方で、不用意にポイ捨てされたレジ袋や、ペットボトルなどのプラスチックごみが、河川を通じて海へ流れ込み、地球規模での環境汚染や生態系への影響が懸念され、世界的に関心が高まっています。

こうした海洋プラスチックの問題は、本市においても無関係な問題ではありません。

本市には大和川並びにその支流が多数存在し、その1つ1つが大和川水系を通じて海へと繋がっています。

プラスチックごみの問題は、ホタル・川魚等多数な川の生態系にも影響を及ぼすだけでなく、海の生態系を通じて私たち自身の健康にも大きな影響を及ぼすことが危惧されています。

本市では「天理市美しいまちづくり条例」にもあるように、市民・事業者・土地所有者・行政の協働により、海洋プラスチック汚染の正しい理解を深めるとともに、資源化をより推進し、プラスチックの使用削減の機運を高める取り組みを行いながら、「プラスチックごみゼロ」を目指すことをここに宣言します。

2023年 3月 6日

天理市長